

# 教材活用シリーズ 第87回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果が得られるポイント（場面・方法）などを紹介します。

## 社会が苦手な生徒に寄り添うワーク教材

廣濟堂あかつき(株)  
社会科『ワーク&トライ』



廣濟堂あかつき(株)  
第1編集部 社会科

### 1. あかつき社会科教材の改訂コンセプト

弊社発刊の社会科ワーク教材『ワーク&トライ』は、28年度に各教科書会社から発刊される新教科書に合わせ、全面改訂を行いました。全面改訂に伴う新企画立案のために全国各地で調査を行い、先生方から多くのご意見を伺いました。『ワーク&トライ』本紙・付属品ともにその時いただいた声を多く反映しております。基本として、社会が苦手な生徒の助けとなるようなワーク教材を目指して編集作業を行いました。次の項目から、新企画のコーナーや付属品をいくつか取り上げ、説明していきます。

### 2. 覚えるための「書く」ワーク

社会科の特徴をひとつ挙げるとしたら、やはり覚えることが多いことではないでしょうか。地理的分野・歴史的分野・公民的分野の3分野に分かれており、覚える用語の数が多く、学習内容の幅も広い。あかつき社会科編集としては、用語を覚えるためには「書く」ことが重要だと考えています。

「書く」ことが覚えることに効果的な理由は、複数の刺激を用いて記憶しようとするからです。例えば、用語とその意味を黙読して暗記しようとした場合、脳への刺激は目からの視覚刺激のみになります。しかし、黙読とともにその用語を書いた場合は、視覚刺激に、手からの触覚刺激が加わり、脳では二つの刺激の処理を行うこととなります。このように複数の刺激を脳に同時に処理させることで、脳が活発に動き、効果的に覚えることができます。

『ワーク&トライ』本誌の単元ページは、左のような構成になっており、そのなかの「ワークA」が書いて覚えるためのコーナーです。ワークAで出題しているのはその単元の基本です。その単元で必ず覚えてほしいことを出題しています。ここでこだわったのは、必ず「用語を書く」問題を出題することです。記号で答える問題は一切出題していません。基本事項はしっかりと書いて覚えてほしいという思いから、このような問題構成のコーナーを設けました。

ワークAでは必ず用語を書く問題を出題しています。



単元ごとに入試問題に取り組みさせることができます。

### 3. 入試問題への取り組み

今回の全面改訂における調査でもっとも多く耳にしたのは、「入試問題にもっと取り組みませたい」、「普段の勉強をしっかりとやれば、入試問題を解くことができるということを生徒に知ってほしい」等の、入試問題に関する声でした。このような声に応えるために、新企画「入試問題にトライ」というコーナーを設けました。

この企画の一番の特徴は、何といっても単元ページに毎回このコーナーが設けられていることです。見開き構成の単元ページで、基礎基本の問題を解いた後、最後に同範囲の入試問題を解くことで、授業で習ったことが実際にどんな風に入試問題に出るのかを実感することが出来ます。入試問題とはいっても難易度はそれほど高くありません。ワークA、ワークBを解いた後、しっかりと解くことができるようになっており、生徒の自信にもつながることでしょう。

また、「入試問題にトライ」の問題の選出は、現場で教鞭をとっておられる先生方からお願いしました。多くの入試問題のなかから、現場の先生方が、生徒たちに取り組ませたいと考える問題を精選し出題しています。もちろん、都道府県名もしっかり記載しています。

### 4. 文章記述問題への対策

近年、各都道府県でバラつきはあるものの、社会科学の入試において、文章記述問題の出題率が上がってきています。先生方は、対策の必要性を感じつつも、具体的な対策方法を考えて実行するのは難しいのが現状のようでした。そんな

な先生方や文章記述問題が苦手な生徒のために生まれたのが、『記述問題の練習ができるノート』です。

これは『ワーク&トライ』の付属品として新たに発刊した、名前の通り、文章記述問題を解く練習をするための教材です。誌面構成は左の通りで、一項目、見開き完結の構成です。

まずは、左ページの例題を解きます。例題ではすぐに答えを書くのではなく、穴埋めや選択

練習問題 1 : 答えを完成させる。

例題の考え方 : 例題の考え方や解き方を整理。

練習問題 2・3 : 自分で考えて答えを書く。

例題の答え : 例題の考え方を参考に、答えを完成させる。

問題を解きながら、文章で答える時の考え方を整理していきます。そして、穴埋めする形式で答えを書きます。

例題を解いた後は、右ページの練習問題です。こちらには問題が三つあり、答え方が少しずつ異なっています。一問目は短い穴埋め形式、二問目と三問目は自分で考えて書く形式で、問題が進むにつれ、文章で書く分量が増えるようになっていきます。

難しい問題にはイラストを使ってヒントも多く入れておきますので、家庭学習用としても使用できる一冊となっています。

### 5. 白地図を使った作業

『ワーク&トライ』には教師用DVD-ROMが付いています。その収録内容のひとつに「白地図ワークシート」があります。地理的分野・歴史的分野・公民的分野の3分野合わせて27シートあり、すべて白地図を使った作業に取り組めるワークシートとなっています。

白地図の用意が難しい歴史と公民的分野のシートは、特に活用いただけるものとなっています。Word文書で作成しておりますので、授業で使いやすいようカスタマイズしていただくことも可能です。

### 6. おわりに

28年度版は全面改訂ということもあり、新コーナーや付属品を多く企画しましたが、今後もその時々需要に合った教材を生み出せるよう、調査や企画開発に努めて参ります。